平成 24 年度 桜の聖母学院中学校・高等学校入学式 式辞

桜の聖母学院中学校・高等学校

校 長 伊達 幸子

平成 24 年度は、桜の聖母学院中学校に 37 名の皆さん、高等学校に 132 名の皆さんをお迎えできることを嬉しく思い、心から歓迎いたします。

桜の聖母学院は、コングレガシオン・ド・ノートルダムという名前の修道会によって設立されたミッションスクールです。ノートルダムというのは、フランス語で聖母マリアのことを意味しているのです、学校の名前をつけるときに聖母マリアの名前をいただきました。

私たちは、生まれた日や場所は一人ひとり違いますが、縁があって、今日ここに集いました。どうぞ自分から進んで隣の人に話しかけ、友達をたくさん作ってください。ここで出会う友達は、これからの長い人生の中でも喜びのときも悲しく苦しいときも共に分かち合っていく仲間です。たとえば、喜びを友達と分かち合えばその喜びは 2 倍になり、悲しいことやつらいことを分かち合えば、そのつらさは半分になるのです。

ここにいる私たちはみな、等しく貴い命をいただいてここに存在し、同じ願いを持っていると思います。それは、幸せに生きるということです。

たぶん、今から 12 年前とか 15 年前、みなさんが誕生したとき、ご両親や家族の皆さんが皆さんの誕生を、「よかったわね」と心から喜ばれたことと思います。みなさんにとって、お母さんやお父さんとの初めての出会いでした。そして、これからまた更に、皆さんは桜の聖母学院中学校・高等学校で、様々な人との出会いを通して成長していくでしょう。

一人ひとり、あなたしかできない才能・賜物をいただいています。それを見つけ、伸ばしていけるように、私たち教職員が皆さんをサポートします。皆さんの持っている才能はそれだけでも素晴らしいのですが、それを周りの人々のためにあなたの才能を使うとき、人々に癒しをもたらしたり、喜びを与えたり、感動を伝えることができます。

今日読まれた聖書の言葉には、「求めなさい。そうすれば、与えられる。」ということばがありました。自分にあてはめて考えてみましょう。「求めなさい」と言われていますが、私は何を求めているのでしょうか。会社を経営するビジネスパーソンになりたい、原発事故による放射線の除染を安全に行えるよう科学者になりたい、音楽の専門家になりたい、英語がぺらぺらになって国連で働きたい、世界の人々の幸福のため JICA で働きたい、など様々な夢を追い求めましょう。十代のころに持っている夢は、それを実現できる可能性があります。どうぞ大きな夢を持って、それを実現できるように地道に努力していきましょう。

さて、今年は、7 月 27 日からイギリスのロンドンでオリンピックが行われます。桜の聖母学院中学校・高等学校、短期大学出身の加藤和（いずみ）さんは、4 月 5 日に行われたロ

ンドンオリンピック選考会で 200m 個人メドレーに出場し、2 分 11 秒 79 で優勝し、ロンドンオリンピックへの切符を手に入れました。加藤和さんは、4 年前の北京オリンピックの選考会の際、派遣標準記録に 0.72 秒届かなかった悔しさをばねに練習に励んでいました。最後まで、決して諦めることなくチャレンジし続けたからこそその栄冠だと思います。私たちも、何事にもチャレンジし、努力を続ける事が出来るよう励んでいきましょう。やる気があるならば道は開けてくるのです。

最近、1 冊の小さな写真集が本屋さんで並べられているのを見ました。それは、東日本大震災を体験した子どもたちが自分の目で見た風景を写真撮影し、それらがまとめられて Kids Photo Journal という本になって出版されたものです。子どもたちにとって大切な家族やペット、遊び場など思い出の風景が写し出されています。そこに一言メッセージが添えられていて、岩手県宮古市の大久保直翔（なおと）君の写真には、次のコメントが書かれていました。「自宅を流された直翔くんがノートにはこう記されていた。『未来は自分の中にある』」

世の中に、変えられることと変えられないことがあります。今日の天気などは変えることができません。また、すでに過ぎ去ったことなども変えることができません。変えることができるのは、私の未来、そして私のものの見方や考え方、受け止め方などです。ですから、私の未来は、私が拓いていけるのです。前向きに物事を捉え、正しいこと、良いことを選んで実行し、今できることに集中して毎日を丁寧に過ごしていきましょう。

教会のカレンダーで、明日は、復活祭です。新しい命を喜び祝う日です。カトリック教会は伝統的に、お祝いの前の日、日が沈むときから復活祭のお祝いが始まります。今日は、皆さんがここ桜の聖母学院中学校・高等学校に来てくださったおかげで、急に華やぎ、新しい息吹に満たされて、一足早く復活祭が始まったようです。

来週から、オリエンテーションを受けて、徐々に本格的な授業に入ることでしょう。少しずつ学校生活になれて、友達をたくさん作り、よい習慣を身につけられますように願っています。これからの 6 年間、3 年間、神様のご保護のもと、たくさんのお恵みに満たされますようにお祈りしています。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。進学先として、本校を選んでいただきました信頼にお応えできるよう教職員一致して、教育活動にあたりたいと存じます。何かご心配な点などございましたらご遠慮なく、いつでも本校の教職員にご連絡いただければ対応してまいりたいと存じます。これからもあたたかくお子様の成長を見守っていただき、心身面のサポートをしていただけますようによろしく願いいたします。皆様のご家族おひとりお一人の上に神様の豊かな祝福がありますように祈り、式辞といたします。